

## 第2回沼津市議会定例会

### 一 般 質 問

\* 一般質問は、「一括質問一括答弁方式」、「一問一答方式（一問一答及び複合）」により実施します。

- ・「一括質問一括答弁方式」：通告した全ての質問を1回目に行い、答弁に対する再質問として2回目及び3回目の質問を行う。
- ・「一問一答」：通告に沿って1回目から、全て一問一答により質問を行う。
- ・「複合」：1回目は一括質問一括答弁方式で行い、2回目以降から一問一答に切り替えて行う。

令和5年9月25日、26日、27日

順 番	氏 名	要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1	23番 渡部 一二実  *一括方式	<p>1 本市の男性職員の育児休業取得率向上を確実にする戦略立案について</p> <p>(1) 令和4年度の育児休業取得率向上に向けた取組</p> <p>(2) 令和4年度の育児休業取得率の実績と他市との比較</p> <p>(3) 令和5年度の育児休業取得率の目標</p> <p>(4) 令和5年度の育児休業取得率の目標必達に向けた戦略</p> <p>2 オープンバッジ導入による公的認証の利活用促進について</p> <p>(1) オープンバッジに対する認識</p> <p>(2) 地方自治体等によるオープンバッジ導入実績に対する認識</p> <p>(3) オープンバッジは市民の生涯学習への意欲を高める効用が期待できるか否かに対する認識</p> <p>(4) オープンバッジはキャリアマネジメントの観点から自己肯定感を高める効用が期待できるか否かに対する認識</p>	市 長 教 育 長 関 係 部 長

順番	氏名	要旨	答弁を求める者
2	25番 渡邊博夫  *一括方式	<p>1 本市の行政運営の現状と課題等について</p> <p>(1) 本市の国連が掲げる「持続可能な開発目標（SDGs）」の推進に向けた取組について</p> <p>① 推進に資する取組</p> <p>ア 開発目標に対する本市の取組と行政の果たし得る役割</p> <p>㊦ 1 貧困をなくそう</p> <p>㊧ 3 すべての人に健康と福祉を</p> <p>㊨ 4 質の高い教育をみんなに</p> <p>㊩ 5 ジェンダー平等を実現しよう</p> <p>㊪ 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> <p>㊫ 11 住み続けられるまちづくりを</p> <p>㊬ 13 気候変動に具体的な対策を</p> <p>㊭ 14 海の豊かさを守ろう</p> <p>㊮ 16 平和と公正をすべての人に</p> <p>イ その効果と課題への認識</p> <p>② 2030年に向けた今後の取組</p> <p>ア 市、市民、事業者等との連携</p> <p>イ 市民、事業者等への啓発・啓蒙</p> <p>(2) 本市製造業の活性化と企業誘致に係る取組について</p> <p>① 統計資料等を踏まえた本市製造業の現状認識</p> <p>② コロナ禍における物価高騰の影響による製造業の景況感を踏まえた課題と対応策</p> <p>③ 市外事業者の市内進出や市内事業者の事業拡大に伴う拠点新設の令和4年度の相談状況の実績</p> <p>④ 企業誘致をより推進していくための課題と対応策</p>	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
3	16番 小澤 隆  *一問一答	1 本市の防災について (1) 津波避難ビルについて ① 津波避難ビルの周知 ② その他の民間施設と自治会との連携 (2) 沼津市公式防災アプリの改善 (3) 防災訓練について ① 現在の防災訓練の傾向 ② 市役所から自主防災会への提案 (4) 災害時のペットの同伴避難 2 本市への移住について (1) 移住定住推進室が目指すもの (2) 移住の状況 (3) 移住理由の調査 (4) 移住希望者に対する認識 (5) 移住を考えたことがある方へのリーチ (6) 空き家バンクの登録促進について ① 空き家所有者に対する発信 ② 空き家情報収集のための連携 (7) ぬまづ暮らしオススメ隊との連携	市長 関係部長
4	15番 井原 三千雄  *一括方式	1 沼津市制100周年記念事業について (1) 新たな100年に向けた記念事業の成果等についての認識 2 中心市街地の活性化について (1) 市街地再開発事業について ① 町方町・通横町第一地区 ② 大手町五丁目第一地区 (2) 商店街振興事業について 3 本市の依存症対策について (1) 依存症に対する認識 (2) アルコール依存症への本市の取組 (3) アルコール依存症自助グループとの連携強化と支援	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
5	14番 佐野博一  *一括方式	<p>1 自治会・地域コミュニティ活動の在り方について</p> <p>(1) 社会状況に対応した自治会・地域コミュニティ活動の在り方</p> <p>(2) 自治会に対する負担軽減策と支援</p> <p>(3) 自治会加入率向上への取組</p> <p>(4) 今後の地区センターの整備方針及び財源</p> <p>(5) 地区センターを活用した地域コミュニティ活動の活性化</p> <p>2 本市の交流人口拡大に向けた取組について</p> <p>(1) 文化的資産を活用した取組</p> <p>① 芸術文化の活用</p> <p>② 歴史文化資産の活用</p> <p>(2) スポーツを活用した取組</p> <p>(3) 効果的な観光情報発信への取組</p>	市長 教育長 関係部長
6	19番 片岡章一  *一括方式	<p>1 高齢者の生活を守る支援について</p> <p>(1) 交通安全対策</p> <p>① 運転免許証自主返納支援</p> <p>② 安全運転支援装置への補助</p> <p>(2) 移動支援</p> <p>① 必要性の認識と取組状況</p> <p>(3) デジタル社会に対応した支援</p> <p>2 安心して子どもを産み育てられるまちについて</p> <p>(1) 新しい命を授かる前のヘルスケア「プレコンセプションケア」の推進</p> <p>① 命のカラダ ライフプラン講座の実績と評価</p> <p>② 今後の考え方</p> <p>(2) 不妊・不育症治療費助成事業</p> <p>① これまでの実績と評価</p> <p>② 助成事業拡充の考え方</p> <p>(3) 生活困窮者を対象とした学習支援事業</p> <p>① 運営方法及びこれまでの実績と評価</p> <p>② 支援対象者の把握と周知</p> <p>③ 個人支援の取組</p>	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
7	9番 小泉宣子  *一括方式	1 市立小中学校における学校図書館の充実について (1) 学校図書購入費の現状 (2) 図書館資料の廃棄・更新状況 (3) 寄附や企業版ふるさと納税の活用に対する認識 (4) 学校における読書活動の取組 ① 読書指導の充実 ② 学校図書館の機能の充実 2 市立小中学校における教室へのエアコン設置について (1) 普通教室・特別教室へのエアコン設置状況 3 県東部の拠点都市づくりについて (1) 沼津駅周辺の交通拠点としての機能強化に対する認識	市長 教育長 関係部長
8	3番 大川敬太郎  *一括方式	1 高齢化、人口減少時代における農業振興について (1) 本市の農業の現状認識 (2) 農産品のブランド化への認識とその支援策 2 鳥獣被害への対策について (1) 鳥獣被害の現状認識 (2) 今後の鳥獣被害対策 ① 個体数を減らす政策 3 農業における設備投資促進策について (1) 農業分野における独自の補助メニュー創設 4 女性の起業支援の拡充 (1) 女性の起業実績と現状認識 (2) Woman's 起業応援スクールの創業支援等 事業計画における位置づけ	市長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を求める者
9	11番 平野謙  *一問一答	1 本市における会計年度任用職員制度の運用について (1) 会計年度任用職員制度の現状 ① 会計年度任用職員のうち事務補助員について ア 事務補助員の人数と推移、割合 イ 任用する理由 ウ 待遇についての現状 ② 学校における会計年度任用職員について ア 主な職種の人数と業務内容、推移 イ 待遇についての現状 ウ 学校給食における会計年度任用職員の現状 ③ 公立保育所における会計年度任用職員について ア 主な勤務形態別の人数と推移、割合 イ 任用する理由 ウ 待遇についての現状 ④ 図書館における会計年度任用職員について ア 主な勤務形態別の人数と業務内容、推移 イ 任用する理由 ウ 待遇についての現状 (2) 公的サービスの提供に対する本市の考え ① 会計年度任用職員の処遇改善について ア 会計年度任用職員を任用する理由 イ パートタイムでの任用とする必要性 ウ 会計年度任用職員の報酬についての考え エ 地方自治法改正に伴う手当支給の考え ② 公的サービスの維持、拡充について	市長 教育長 関係部長

順番	氏名	要旨	答弁を 求める者
10	1番 川口慶  *一問一答	1 本市の地域振興と交流人口の活用について (1) イーラdeの経営状況と中心市街地の振興 (2) 沼津港を代表とする港湾の整備や観光事業 (3) 戸田地域の港を生かした観光と過疎対策などの地域振興策 (4) 交流人口を活用したまちのにぎわいの創出 2 本市のインボイス制度への対応について	市長 関係部長
11	18番 山下富美子  *一括方式	1 沼津市における海岸漂着ごみについて (1) 現状とその要因 (2) 海岸漂着ごみ対策について ① 取組と課題 ② その処理と抑制に向けた施策 (3) 市民活動等の関係者の相互協力体制 ① 活動の現状 ② 連携・協力・支援の確保	市長 関係部長
12	17番 江本浩二  *複合方式	1 市制100周年お祝い給食について (1) 成果の認識 (2) 地元食材の利用による地元の農水産業に及ぼす効果の認識 (3) 今後の取組についての認識 2 学校給食における地元食材の利用について (1) 現状の認識 (2) 今後の取組についての認識 (3) オーガニック化についての認識 3 学校給食費の保護者負担無償化について (1) 令和4年度実施の成果の認識 (2) 他自治体の動向についての認識 (3) 今後の取組についての認識 4 本市の公文書管理について (1) 他の行政機関との協議の記録の取扱い ① 議事録作成 ② 作成された議事録の内容確認と収受、発送 ③ 管理・保存・情報公開	市長 教育長 関係部長